

【調査ガイド】 *アンケートフォームを開く前に必ずお読みください。

<本調査の対象事業所について>

このアンケートは、コロナ禍、物価高に対する生産活動の活性化策や、利用者の多様化に対する支援の工夫等を把握することを目的としています。

■ 調査対象

全国の就労継続支援 A 型事業所、B 型事業所

* 就労継続支援 A 型、B 型事業所を含む多機能型事業所も対象です。質問票に沿って、就労継続支援事業についてのみ、ご回答ください。

<本調査のテーマ>

このアンケートでは、以下のテーマに関しておうかがいします。

1. 事業所プロフィール

事業所のプロフィール、利用者の状況、事業所の広報ツール等についてうかがいます。確認が必要な場合のため、ご連絡先、ご記入者名などもご記入をお願いします。

2. 生産活動の状況

生産活動の種類、売上・利益、平均工賃、就労支援会計収支の状況、工賃向上の状況等についてうかがいます。

3. コロナ禍・物価高に対応した取り組み

2020年から2022年度にかけてのコロナ禍の影響と対策、物価高の影響と対策についてうかがいます。

4. 多様な利用者に対する支援の工夫

重度化、高齢化など利用者が多様化する中で、現場で行っている支援の工夫等についてうかがいます。

5. 事業所運営全般について

事業所の理念、考え方などの組織運営、事業選択、事業拡大策など事業運営、利用者支援等についてうかがいます。

* 利用者数、職員数等の現況については、令和5年8月末時点の数字をご記入ください。
* 所用時間はおおむね15分程度です。

■以下のデータをお手元にご用意いただき、調査画面を開いていただくとスムーズにご回答いただけます。

● Q11、Q13、Q14、Q15

…ご利用者の人数についてお聞きします。

利用者数（R5年8月末時点）			
全体		人	
年齢別の利用者数		障害支援区分別の利用者数	
20代以下	人	区分1	人
30代	人	区分2	人
40代	人	区分3	人
50代	人	区分4	人
60代以上	人	区分5	人
平均年齢	歳	区分6	人
*年齢別、区分別の合計数が、全体の人数と一致するようにご記入ください。		区分なし	人
		区分はわからない	人

● Q19

…R2年度～R4年度の生産活動売上、工賃等についてお聞きします。

	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)
(1) 生産活動年間売上	円	円	円
(2) 生産活動必要経費 (材料費、パート賃金、その他の固定費等。工賃・賃金以外の経費)	円	円	円
(3) 工賃・賃金総額	円	円	円
(4) 利用者延べ人数	人	人	人
(5) コロナ禍による在宅訓練実施利用者を除く延べ利用者数	人	人	人

上記のご回答から、以下の数字を自動計算し、調査データとします。

生産活動収支 (1) - (2)

平均工賃 (3) ÷ (4)

実稼働利用者1人・1ヶ月あたりの生産活動売上 (1) ÷ (5)

■ご回答にあたってのお願い【注意事項】

ご回答は、管理者、サービス管理責任者の方をお願いします。

・利用者の企業等への就労支援、一般就労後の支援について所管されている方にご回答をお願いいたします。

画面の案内に沿って、順番にご入力ください。

・画面の案内に沿ってご回答ください。1つだけ選択（SA）、複数選択可（MA）、数値で入力する項目（NA）、自由記述の項目（FA）などがあります。回答次第で、次の質問が変わります。画面に従って進むことで、スムーズにご回答いただけますので、ご安心ください。

入力は、最後まで、一度をお願いします。

・ウェブアンケートのシステム上の制約から、入力途中で画面をクローズされると再度アクセスされた時には元の画面を呼び出すことが出来ません。一時保存もできません。

・回答画面を開いたまま長時間放置するとタイムアウトになってしまい、最初からやり直しになる場合があります。

・回答した画面より前に戻るとエラーになり、初めからやり直していただくことになる可能性があります。ブラウザ上で「戻る」操作をしないでください。一部の質問には、「戻る」ボタンがついています。その部分については「戻る」ボタンを押して回答を修正することができます。

最後にプロフィール情報の確認画面が出ます。

・回答内容の確認が必要な場合など、こちらからご連絡させていただくことがあるため、事業所情報、ご回答者情報の入力をお願いしています。最後に確認画面が出ますので、ご確認ください。修正があれば、この画面で修正することができます。

プロフィール確認画面の下の「完了」ボタンを押していただくと、アンケートは終了となります。

・送信を受け付けると「ご回答ありがとうございました」のメッセージが返ってきます。

下書き・控え用調査票をご活用ください。

・エクセル形式の調査票を「下書き・控え用」としてお送りしております。よろしければご活用ください。下書き・控え用の調査票をお送りいただく必要はございません。

アンケート実施期間：令和5年10月30日（月）9:00 ～ 11月16日（木）18:00

今回の調査結果は今後の就労継続支援事業所の施策の参考資料となります。
ご多忙のところ、ご負担をおかけし誠に恐縮ですが、ご協力をお願い申し上げます。

報告書は、弊社ホームページよりダウンロードいただける形で公表いたします（R6年4月頃）。ご覧いただき、今後の支援にご活用いただければ幸いです。

ご質問・ご連絡は下記までお願いいたします。

調査実施機関：株式会社FVP

担当：稲山・森田

TEL: 03-5577-6913（平日 9:30～18:00）

mail: research@fvp.co.jp

調査画面のURLはこちらです。

<https://hst.netr.jp/shurokeizoku/>

右の QRコードからもお入りいただけます。 → → →

